様式第１号（第６条関係）

補 助 金 交 付 申 請 書

年　　月　　日

淡路市長　様

（申請者）

（〒　　　－　　　　）

住　　所

団 体 名

　代表者名

（上記代理人）

（〒　　－　　　　　）

住　　所

氏　　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（連絡先の電話番号　　　　　　　　　　　　　　）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（連絡先のファックス番号　　　　　　　　　　　）

　　　　　　年度において、淡路市住宅耐震化促進事業（住宅耐震改修工事費　補助）を下記のとおり実施したいので、補助金　　　　　　　円を交付願いたく淡路市住宅耐震化促進事業補助金交付要綱第６条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

１　事業の内容及び経費区分（別記）

２　事業の着手年月日　　　　　　　　年　　月　　日　（予定）

　　事業の完了年月日　　　　　　　　年　　月　　日　（予定）

３　添付書類

１　様式第耐震１－２号(耐震改修工事住宅概要書（個表）)

２　様式第耐震２号(補助金　算定・精算書)

３　住宅の所有者及び建築年月が確認できる書類で、次の各号のいずれかの写し（全住戸分）

(１)　住宅の建築時の建築確認通知書又は検査済証

(２)　住宅の登記事項証明書

(３)　住宅の固定資産課税台帳登録証明(建築年月が記載されたもの)

(４)　その他住宅の所有者及び建築年月を証明する書類

４　様式第耐震３号(耐震診断報告書)

５　住宅耐震改修に係る図書

(１)　付近見取り図(方位、道路及び目標となる地物を明示したもの)

(２)　配置図

(３)　平面図及び立面図（耐震改修前後）

(４)　その他耐震改修工事内容が確認できる図書

６　改修工事を実施する事業者の兵庫県の「住宅改修事業の適正化に関する条例」に基づく住宅改修業者登録制度による登録証の写し

７　様式第耐震５－１号(耐震改修工事実績公表同意書)

８　所得証明書の写し（全住戸分）

９　納税証明書は世帯全員（全住戸分）

10　委任状（代理人が申請手続を行う場合は、委任状に代理人の資格（建築士の場合は、一級・二級等の別、登録番号（登録府県名等）を記載したもの）

※　交付申請書を住宅耐震改修計画策定費補助の実績報告書と同時に提出する場合、上記３、４及び５

　の書類は当該実績報告書をもって代えることができる。

（備考）　概算払を受けようとするときは、この様式に準じて作成のこと。

別記

収支予算書

１　収入の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科目 | 予算額 | 摘要 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 計 |  |  |

２　支出の部　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科目 | 予算額 | 摘要 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 計 |  |  |

備考　１　収支の計はそれぞれ一致すること。

　　　　　２　予算額は、補助対象となる額を記入すること。

　　　　　３　支出の部の摘要欄には、補助対象外も含めた額（契約額）を記入すること。

　　　　　４　業者からのキャッシュバックやクーポン券等の実質的な値引き額は、補助対象外とする。

様式第耐震１－２号

耐震改修工事住宅概要書（個表）

（住宅耐震改修工事費補助）

|  |  |
| --- | --- |
| 住宅の名称 |  |
| 住宅の所在地（地番） |  | １ 申請者の住所と同一２ 申請者の住所と別 |
| 住宅の所有者 | 氏名 |  |
| 住所 | ℡ |
| 工事監理者又は施工者 | 事務所等名 |  |
| 担当者氏名 | ℡ |
| 建築確認年月日 | 年　　月　　日　　第　　　　　号　・　不明 |
| 検査済証 | 年　　月　　日　　第　　　　　号　・　不明 |
| 建築年月 | 年　　月頃竣工 |
| 形態種別 | １　戸建住宅　　　　　　　　　　２　共同住宅棟数　　棟、戸数　　　戸（うち補助対象戸数　　　戸） |
| 規　模改修前：上段(　)書き改修後：下段 | 地上 | (　) | 階　地下 | (　) | 階　塔屋 | (　) | 階 |
| 建築面積 | () | ㎡　　　　延べ面積 | () | ㎡ |
| 設備要件 | １　居室　　２　台所　　３　便所　　４　出入口 |
| 店舗等併用住宅の場合の規模 | 店舗等の用に供する部分の床　面　積 | ㎡ | 延べ面積に対する店舗等の用に供する部分の床面積の割合 | ％ |
| 構造種別 | １　木造　　　２　鉄骨造　　　３　鉄筋コンクリート造４　鉄骨鉄筋コンクリート造　　５　その他（　　　　　　） |
| 備　考 |  |

（添付書類）

１　店舗等の部分がある場合は、求積図・求積表（店舗等の部分の床面積の割合がわかるもの）

様式第耐震２号

　　　　年　　月　　日

補助金　算定・精算書

住宅改修業者登録　第　　　　　　号

所在地

会社名

代表者名

次のとおり　見積り　・　精算　致します。

（ 住宅耐震改修計画策定費補助、住宅耐震改修工事費補助 ）

|  |  |
| --- | --- |
| 住宅の所有者 |  |
| 住宅の所在地 |  |
| 住宅の建て方 ※１ | ・　戸建住宅 | ・　共同住宅 |
|  | （共同住宅の場合） | 住戸数(a) | 戸 |
| うち補助対象戸数(b) ※２ | 戸 |
| 総工事費 (c)=(a)+(b) | 円 |
|  | 補助対象工事費 (a) |  | 円 |
| その他工事費 (b) | 円 |
| 補助金額 ※３ (f) | 円 |

※１　住宅の建て方について、該当するものに○印を付けてください。

※２　所得が1,200万円（給与収入のみの者にあっては給与収入が1,420万円）

以下の県民が所有する住宅の戸数を記入してください。

※３　住宅耐震改修工事費補助の交付申請に使用する場合は、以下の算定表に基づき算出した補助

金額を記入してください。（住宅耐震改修計画策定費補助の場合は記入不要）

※　　変更交付申請の際に使用する場合は、変更前を（　）書きで併記してください。

【補助金額(f)の算定表】

|  |  |
| --- | --- |
| 区 分 | 補　　　助　　　金　　　額 |
| 戸 建住 宅 | 補助事業の対象となる経費（50万円以上のものに限る。）に４／５を乗じた額又は100万円のいずれか低い額（千円未満の端数切捨て） |
| 市の上乗せ額 | 補助事業の対象となる経費が300万円以上の場合　30万円 |
| 共 同住 宅 | 補助事業の対象となる経費に４／５を乗じた額又は40万円に補助事業の対象となる者が所有する住宅の戸数を乗じた額のいずれか低い額（千円未満の端数切捨て） |
| 市の上乗せ額 | 補助事業の対象となる経費に１／４乗じて得た額又は10万円に補助事業の対象となる者が所有する住宅の戸数を乗じた額のいずれか低い額（千円未満の端数切捨て） |

（添付書類）

１　耐震改修工事費内訳書

（様式任意）

別紙

**耐震改修工事費内訳書**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| Ⅰ．直接工事費　内訳書 |  |  |  |  |
| 名　称 | 数量 | 単位 | 金　額 | 備　考 |
| Ａ．補助対象工事 |  |  |  |  |
| 直接工事費 |  | 式 |  |  |
| 共通費・諸経費 |  | 式 |  |  |
| 消費税 |  | 式 |  |  |
| 合計(a) |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| Ｂ．補助対象外工事 |  | 式 |  |  |
| 直接工事費 |  | 式 |  |  |
| 共通費・諸経費 |  | 式 |  |  |
| 消費税 |  |  |  |  |
| 合計(b) |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 総計(c)=(a)+(b) |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| Ａ．補助対象工事費 |  |  |  |  |
| Ａ-1　直接工事費 |  |  |  |  |
| (１)直接仮設工事 |  | 式 |  |  |
| (２)耐震補強工事１ |  | 式 |  |  |
| (３)耐震補強工事２ |  | 式 |  |  |
| (４)屋根工事 |  | 式 |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| Ａ-2　共通費・諸経費 |  | 式 |  |  |
| Ａ-3　消費税 |  | 式 |  |  |
| Ａ　 合計 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

（第　　面／　　面）

Ａ．補助対象工事費　内訳明細書

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 名　称 | 摘　要 | 数量 | 単位 | 単価 | 金　額 | 備　考 |
| (1)直接仮設工事  |  |  |  |  |  |  |
| 墨出し |  |  | 式 |  |  |  |
| 足場 |  |  | ㎡ |  |  |  |
| 養生 |  |  | ㎡ |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| (2)耐震補強工事１ |  |  |  |  |  |  |
| 　構造用合板 |  |  | ㎡ |  |  |  |
| 壁　部分解体 |  |  | ㎡ |  |  |  |
| 床　部分解体 |  |  | ㎡ |  |  |  |
| 天井部分解体 |  |  | ㎡ |  |  |  |
| 壁　部分仕上 |  |  | ㎡ |  |  |  |
| 床　部分仕上 |  |  | ㎡ |  |  |  |
| 天井部分仕上 |  |  | ㎡ |  |  |  |
| 片引きﾌﾗｯｼｭﾄﾞｱ |  |  | 箇所 |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| (4) 屋根工事 |  |  |  |  |  |  |
| 屋根ふき替え工事 |  |  | ㎡ |  |  |  |
| 樋取替え工事 |  |  | ｍ |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

（第　　面／　　面）

様式第耐震３号

　　年　　月　　日

耐震診断報告書

　様

耐震診断者氏名

（　　）建築士　　　（　　）登録第　　　　　　　号

建築士事務所名

（　　）建築士事務所（　　）知事登録第　　　　　号

様の所有されている住宅の耐震診断の結果について、次のとおり改修前及び改修後の耐震診断が行われた旨を確認しましたので報告します。

この報告書及び添付資料に記載の事項は事実に相違ありません。

|  |  |
| --- | --- |
| １　住宅の名称 |  |
|  | 所在地 |  |
| ２　耐震診断の方法 |  |
| ３　改修前における耐震診断結果※１評点　　　　　 | （所　見） |
| ４　改修後における耐震診断結果評点　　　　　 | （耐震改修の方針） |
| （具体的な補強方法） |
| ５　備　考 |  |

（添付資料）

１　耐震診断計算書（改修前後）

※　平成12年度から平成14年度までに実施した「わが家の耐震診断推進事業」又は平成17年度から実施している「簡易耐震診断推進事業」の診断結果を添付することにより改修前の耐震診断計算書を省略することができます（改修後の耐震診断計算書は省略できません。）。

様式第耐震５‐１号

年　　月　　日

耐震改修工事実績公表同意書

淡路市長　様

住宅改修業者登録　兵住改　　　第　　　　　　　号

所在地

会社名

代表者名

下記のとおり、本工事の実績を公表することについて、同意します。

記

１　業者について

住宅改修業者登録番号、会社名、所在地、連絡先（電話番号）、実施件数

２　工事内容について

住宅改修業者登録番号、会社名、工事場所(市町名のみ)、補助種別、建て方、構造、

築年数、階数、戸数、延べ面積、改修前評点、改修後評点、補助対象経費、工事内容、

延べ面積当り評点上昇分当り補助対象経費※

※　補助対象経費÷延べ面積÷（改修後評点－改修前評点）